

谷戸沢のフクロウ

今年もフクロウが営巣し、谷戸沢の森の中へ巣立つ！

フクロウが、谷戸沢処分場内に営巣し、子育てをすることができるのは、処分場と周辺の森に、生活できるために十分なエサとなる生き物がたくさんいることを示しています。



子育てをするフクロウ



母親の帰りを待つ不安げなヒナ

それでは、フクロウは何を食べているの？

ヒナたちが巣立った巣箱の中には「ペリット」(飲み込んだエサの骨や羽根などを固めて吐き出したもの)が残っていました。

これを詳しく調べてみると、フクロウが何を食べていたかがわかります。



巣箱に残されたペリット

巣箱に残された「ペリット」が教えてくれる！

ペリットを調べてみると、小さな動物たち(哺乳類)の骨であることがわかりました。



アズマモグラのあごの骨



ジネズミのあごの骨



ヒミズのあごの骨



アカネズミの仲間のあごの骨

また、鳥たちのくちばしなど、骨のしっかりとした部分も残っていました。



フクロウの巣箱に残された「ペリット」を調べることで、谷戸沢処分場に住んでいる豊かな生き物たちの姿が浮かび上がってくるのです。